

東京を代表する大型デザインイベント！今年のテーマは「つむぐデザインーWeaving the Futureー」

「Tokyo Midtown DESIGN TOUCH 2024」

～建築家・クマタイチ氏が芝生広場のメインコンテンツ制作クリエイターに決定！～

2024年10月11日(金)～11月4日(月・振休)

東京ミッドタウン(港区赤坂 / 事業者代表 三井不動産株式会社)は2024年10月11日(金)から11月4日(月・振休)までの期間、秋のデザインイベント「Tokyo Midtown DESIGN TOUCH 2024(東京ミッドタウン デザインタッチ)(以下 DESIGN TOUCH 2024)」を開催いたします。本イベントは“デザインを五感で楽しむ”をコンセプトに17回目の開催を迎えます。



▲左:「DESIGN TOUCH 2024」キービジュアル、右上:リレキの丘(イメージ)、右下:都市の共動態(イメージ)

今年のテーマは「つむぐデザインーWeaving the Futureー」。持続可能な社会に向けて、人々をとりまく環境では、テクノロジーやシステムなど、さまざまな変化が起きています。よりよい社会を創るためには、その変化を人々が意識するとともに、ポジティブに受け入れることの大切さが認識されています。本イベントでは、さまざまなものをより合わせ、新しいカタチ、コトを生み出す、未来への変化と人の心をつむぐデザインの力を体感していただけます。

＼DESIGN TOUCH 2024 主なコンテンツ／

期間を通して楽しめる！ デザインのインスタレーション・展示	期間限定で登場！ デザインを感じるコンテンツ
<ul style="list-style-type: none"> ●リレキの丘【建築家・クマタイチ氏】(p.2) ●都市の共動態【建築家・津川恵理氏】(p.3) ●TOKYO MIDTOWN AWARD 2024 EXHIBITION (p.5) ●InForms【ビジュアルデザインスタジオ WOW】(p.5) ●ヤワラカサカ【デザインオフィス nendo】(p.6) ●DESIGNART TOKYO 2024 (p.6) 	<ul style="list-style-type: none"> ●TALK SALON <10月24日(木)~10月27日(日)> (p.4) ●六本木、旅する美術教室 <10月19日(土)> (p.4) ●CREATIVE PUB "GRADATION" <10月18日(金)> (p.4) ●GOOD DESIGN EXHIBITION 2024 <11月1日(金)~11月5日(火)> (p.7) ●Designship 2024 <10月12日(土)~10月13日(日)> (p.7)

■ 掲載時の一般の方のお問い合わせ先: 東京ミッドタウン・コールセンター TEL : 03-3475-3100

■ 東京ミッドタウン オフィシャルサイト: www.tokyo-midtown.com

今注目の建築家・クマタイチ氏による

集う人々の行動がつむがれて、新しい景色が生まれていくインスタレーション「リレキの丘」

三つのリングがずれながらつながることでできた木の地形のインスタレーションが芝生広場に登場。三次元的な曲面は、子供、大人問わず様々な遊びの感覚を呼び起こします。土日や祝日には木の表面に来場者の行為を表現したシールを貼ることで、その場の履歴として残るとともに色彩を帯びていきます。空間を活かした1日限定のパフォーマンスも開催され、集う人々の行動がつむがれることで、新しい景色が生まれていきます。



▲リレキの丘(イメージ)

【タイトル】 リレキの丘
【期間】 10月11日(金)～11月4日(月・振休)
【時間】 11:00～19:00(予定) ※雨天中止
【場所】 芝生広場



©Taro Hirano

建築家・クマタイチ

建築家。TAILAND 主宰。

1985年東京都生まれ。ニューヨークの設計事務所勤務を経て、2020年から東京を拠点に活動し、設計とシェアハウスなどの運営を行うTAILANDを始動。「隈研吾建築都市設計事務所」のパートナーも務める。代表作に「SAZAE」「SHAREtenjincho」「Weaving Carbon Fiber Pavilion」など。

2024年10月には初のホテル「SHORTsuido」を文京区水道にオープン予定。

<https://taichikuma.jp/>

～クリエイターメッセージ～

多様な解釈の可能性を持った、木でできた地面。街中のグラフィティ、神社の木に結ばれたおみくじ、橋につけられた南京錠、犬のマーキング。公共の場に残された個人の足跡。その足跡をヒントに次の行為が生まれてくる。3つのリングで構成された曲面が、多様な行為と人の混ざり合いをつくり、芝生広場に新しい視点を提供する。

「リレキの丘」に「リレキシール」を貼って作品を彩ろう！



▲リレキシール(イメージ)

土日祝日限定で来場された方に「リレキシール」を配布します。来場者が行った行為を表現したシールを「リレキの丘」の表面に残していくことで、模様のようにカラフルに丘を彩っていき、会期中の景色を変化させます。

【期間】 10月12日(土)～11月4日(月・振休)の土日祝

【時間】 11:00～

※雨天中止

【料金】 無料(先着順)

※予定枚数が無くなり次第終了

【リレキシールデザイン】 平野篤史・赤間冴江子 (AFFORDANCE)

1日限定！「リレキの丘」で蓮沼執太氏のライブセッションを開催！



©Takehiro Goto

幅広いジャンルで活躍する音楽家・アーティストの蓮沼執太氏を迎え、10月20日(日)に「リレキの丘」で1日限りのライブセッションを開催します。

蓮沼執太

蓮沼執太フィルを組織して、国内外での音楽公演をはじめ、多数の音楽制作を行う。また「作曲」という手法を応用し物質的な表現を用いて、彫刻、映像、インスタレーション、パフォーマンスなどを制作する。

【日程】 10月20日(日)
【時間】 15:00～16:00(予定)

【場所】 芝生広場

【参加方法】 自由観覧(申込不要)

※混雑状況により観覧しづらい場合がございます。

【料金】 無料

【出演】 蓮沼執太 他

青森ねぶたの廃材でキャンドルホルダーをつくり、「リレキの丘」で灯すワークショップを実施



▲イメージ

今年の「青森ねぶた祭」終了後に廃棄される、ねぶたの和紙を使ったアップサイクルのキャンドルホルダーを作ります。光を灯すと、美しいねぶたの様子が浮かび上がります。できあがった作品は、ワークショップ終了後に芝生広場に持っていき灯します。

※作品はお持ち帰りいただけます。

【期 間】	10月12日(土)～10月14日(月・祝)
【時 間】	15:30～16:30(予定) ※各日20名
【場 所】	ミッドタウン・カンファレンス(ミッドタウン・タワー4階)
【対象年齢】	5歳以上 ※小学生以下は保護者同伴
【料 金】	2,000円(税込) ※現金のみ
【協 力】	Creema
【予 約】	Creema サイトより事前予約 ※9月13日(金)より受付開始(予定) https://event.jp.creema.jp/workshop/midtown

建築家・津川恵理氏による、自身が住む環境下での過ごし方を再発見するインスタレーション 「都市の共動態」

ミッドタウン・ガーデンの微地形を3Dスキャンし、そのデータを基にコンクリートキャンバスでデザインされたプリミティブなオブジェ群が現れます。普段は何もない場所に出現したオブジェに、人々はどう反応するのでしょうか。立ち止まる、観察する、写真に撮る、さわる、座る、寝る…都市空間は便利な環境が当たり前となり、人々の意識や身体は受動的になりつつあります。日常で意識することのない都市の潜在的な情報を可視化、立体化することで、人々のさまざまな感性や行動を刺激して、あらためて自身が住む環境での過ごし方を発見する機会を創出します。



▲都市の共動態(イメージ)

【タイトル】	都市の共動態
【期 間】	10月11日(金)～11月4日(月・振休)
【時 間】	11:00～19:00(予定) ※雨天中止
【場 所】	ミッドタウン・ガーデン



建築家・津川恵理(ALTEMY)

2018-19年:文化庁新進芸術家海外研修員として Diller Scofidio+Renfro(NY)に勤務。

2019年:神戸市「さんきたアモーレ広場」デザインコンペにて最優秀賞受賞をきっかけに帰国し、建築デザインスタジオ「ALTEMY」を設立。

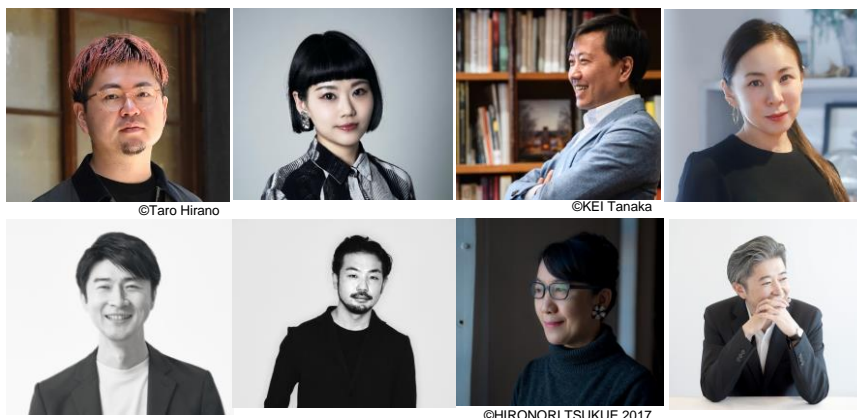
国土交通省都市景観大賞特別賞、土木学会デザイン賞優秀賞、日本空間デザイン賞、グッドデザイン賞など受賞。

～クリエイターメッセージ～

私たちの考える最近の「持続可能な社会」に対する応答は、「人間」が都市に対してどう再発見し、創造性を働かせることが可能か、そのきっかけをつくることにあります。環境を変えるのではなく、人間をリデザインする。その一歩目となっていくような、身の回りの環境を自ら構築し、主体的に育めるデザインを目指しています。

参加クリエイターらによるトークセッション／「TALK SALON(トークサロン)」

「DESIGN TOUCH 2024」の参加クリエイターをはじめ、デザイナー、建築家、キュレーター、編集者らによるトークセッションを開催します。一流クリエイターの思考や最新のデザイン潮流などを学べる機会を提供します。



▲(上段)左からクマタイチ氏、津川恵理氏、中村拓志氏、永山祐子氏 (下段)左から田川欣哉氏、細尾真孝氏、木田隆子氏、永井一史氏

- 【期間】 10月24日(木)～10月27日(日) ※全4日間
- 【時間】 後日、WEB サイトにて詳細掲載予定
- 【場所】 インターナショナル・デザイン・リエゾンセンター(ミッドタウン・タワー5階)
- 【料金】 無料
- 【申込】 Peatix より事前申込制 ※申込受付:9月20日(金)開始(予定)
<https://tokyomidtown.peatix.com/>
- 【講演者】 クマタイチ氏、津川恵理氏、中村拓志氏、永山祐子氏、田川欣哉氏、細尾真孝氏、木田隆子氏、永井一史氏 他(予定)

クリエイターとまわるガイドツアー「六本木、旅する美術教室」

『六本木、旅する美術教室』は、六本木エリアで開催中の展覧会やイベントを会場に、普段クリエイターがどんな視点で展覧会やアート作品を鑑賞しているかをのぞいてみる企画です。今回は DESIGN TOUCH 2024 をデザインジャーナリスト・土田貴宏氏の案内で、建築家・津川恵理氏と一緒にめぐります。

- 【期間】 10月19日(土)
- 【時間】 14:00～15:00(予定)
- 【申込】 Peatix より事前申込制
※詳細は六本木未来会議公式サイトに掲載
https://6mirai.tokyo-midtown.com/event/pjt15_15_ev/
- 【案内人】 土田貴宏(デザインジャーナリスト)
- 【クリエイター】 津川恵理(建築家・ALTEMY 代表)
- 【主催・企画】 六本木未来会議



▲津川恵理氏

▲土田貴宏氏

クリエイターたちが交流する場が登場「CREATIVE PUB “GRADATION”」

「DESIGN TOUCH」「DESIGNART TOKYO」が共同で企画する1日限定のPUBが登場。グラフィック、建築、ファッション、プロダクト、インテリア、アート、メディア、ビジネスなど様々な分野で活躍する約20人がコネクターとして参加して、集う人々が交流する時間をつくります。

- 【期間】 10月18日(金)
- 【時間】 19:00～24:00(予定) ※23:00 最終受付
- 【場所】 プラザ 1F Le Pain Quotidien
- 【料金】 2,000円(税込) ※ドリンク付き
- 【参加方法】 9月27日(金) WEB サイトにて詳細掲載予定
- 【主催・企画】 東京ミッドタウン
- 【企画】 DESIGNART TOKYO 実行委員会



Photo by Nacása & Partners

▲イメージ

才能あるデザイナーやアーティストの発掘・支援・コラボレーションを目指したデザインとアートのコンペティション 「TOKYO MIDTOWN AWARD 2024 EXHIBITION」

東京ミッドタウンが才能あるデザイナーやアーティストとの出会い、支援、コラボレーションを目指し、デザインコンペとアートコンペの2部門で開催する「TOKYO MIDTOWN AWARD」は今年で17回目となります。

デザイン・アートコンペへの応募総数計1,767点から選出された計16作品を発表・展示します。各賞の発表は、10月10日(木)の授賞式にて行います。また、展示期間中は、来場者の一般人気投票を実施し、「東京ミッドタウン・オーディエンス賞」を決定。結果は11月下旬に「TOKYO MIDTOWN AWARD」公式サイトにて発表します。

■審査員(※敬称略)

【デザインコンペ】 倉本 仁、篠原ともえ、菅野 薫、中村拓志、山田 遊

【アートコンペ】 金澤 韻、永山祐子、林 寿美、ヤノベケンジ、脇田 玲

■受賞結果発表

【授賞式】 10月10日(木) 16:00~17:30 (予定)

公式 X(旧 Twitter)にてライブ配信(予定)。

※審査結果は公式サイトでも発表します。

アワード公式サイト: <https://www.tokyo-midtown.com/jp/award/>

■受賞作品展示

【期 間】 10月10日(木)~11月10日(日)

※展示期間中、一般人気投票を実施し、「東京ミッドタウン・オーディエンス賞」を選出します。投票にご参加いただいた方には、プラザインフォメーションカウンターにてオリジナルステッカーをプレゼント(数量限定)。

【場 所】 プラザ B1 メトロアベニュー



▲昨年の展示の様子



▲昨年のオーディエンス賞の様子

ビジュアルデザインスタジオ WOW が手掛ける、創造的な思考を誘発する作品展示 「InForms」

ビジュアルデザインスタジオ WOW が、創造的な思考を誘発する情報の視覚化をコンセプトに作品制作を行っているデータデザインプロジェクト「InForms(インフォームズ)」。来場者が世界の人口やレアメタル産出量などを基に制作された作品(データ)を「鑑賞」し、そこから得た気づきを周囲と共有することで、理解を深め新たな視点を得る体験と、新しいデータデザインの可能性を提案します。作品展示を通してつむいだ糸が、今の世界の姿や、その先の生活や社会を考えるきっかけとなり、見た人の創造性と絡み合うことで、未来を切り開く新たな視点や思考が織りなされることを期待します。



▲イメージ

【期 間】 10月11日(金)~11月4日(月・振休)

【主 催】 WOW

【時 間】 11:00~20:00(予定)

【協 力】 東京ミッドタウン

【場 所】 プラザ B1 メトロアベニュー

WOW

【WOW】

人々の心に躍動を生み出す——WOW は、このミッションに2つのアプローチで挑んでいる。1つはクリエイティブコレクティブとして、個性溢れるクリエイターたちが独自のテーマや表現方法を探求し、作品づくりを行っている。もう1つは、ビジュアルデザインスタジオとして、知性と感性のダイアログをクライアントと重ね、映像・インスタレーション・UI/UX など、最適化や効率の追求からは生まれてこない豊かな表現として共に紡ぎ出している。

<https://www.w0w.co.jp/>

デザインオフィス nendo による、アップサイクルして生まれたソファ 「ヤワラカサカ」

「TOKYO CREATIVE SALON 2024」赤坂エリアの赤坂サカス広場でデザインオフィス nendo が行ったインスタレーション「ヤワラカサカ」。今回、「ヤワラカサカ」で使用した素材をアップサイクルし、家具へと生まれ変わらせました。赤坂サカス広場では赤坂の由来や起伏に富んだ地形を、赤いクッションが編み込まれたオブジェで表現。「柔らかか」「赤」「坂」の三つの要素から名付けられた空間は、昼間はくつろいだり上ったりして楽しめる遊具になり、夜は照明の灯る心地よい交流の場になりました。東京ミッドタウンでは人と人を結び合わせたクッションを、結び直して家具へとアップサイクルすることで、多様な価値観を「結ぶ」ような存在となることを願いました。



▲イメージ

【期間】 10月11日(金)～11月4日(月・振休)
【時間】 11:00～20:00
【場所】 ガレリア 3F IDÉE SHOP/IDÉE CAFÉ PARC 前
【主催】 TBS ホールディングス、nendo
【協力】 東京ミッドタウン

n e n d o

【nendo】

2002年に設立されたデザインオフィス(代表 佐藤オオキ)。東京とミラノに拠点を持ち、建築、インテリア、プロダクト、グラフィックと多岐に渡るデザインを手掛け、世界的なデザイン賞の数々を受賞。主要な作品は、ニューヨーク近代美術館(米)、ポンピドゥーセンター(仏)、V&A(英)など、世界中の美術館に收藏されている。TOKYO2020の聖火台デザインを担当。現在は今年運行を開始するフランス高速鉄道TGV新型車両のデザインに取り組むほか、2025年開催予定の大阪・関西万博日本政府館総合プロデューサー / 総合デザイナーを務める。
<https://www.nendo.jp>

東京を舞台に、多彩なジャンルをリードする才能が集結 「DESIGNART TOKYO 2024」

世界屈指のミックスカルチャー都市、東京を舞台に、世界中からインテリア、アート、ファッション、テクノロジーなど多彩なジャンルをリードする才能が集結し、都内各所で展示を行うDESIGNART TOKYO。東京ミッドタウンでは、今回のテーマ「つむぐデザインーWeaving the Futureー」に寄り添う3組のクリエイターが作品を展示します。

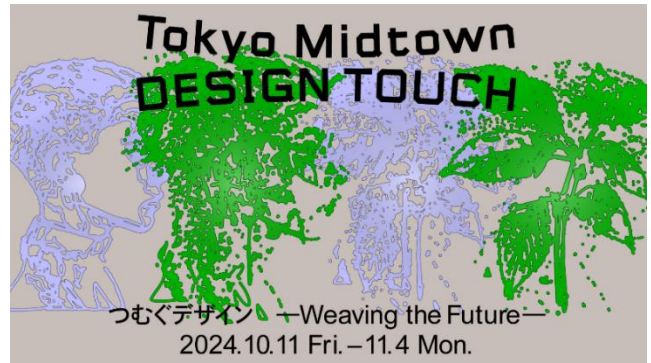


【期間】 10月11日(金)～11月4日(月・振休)
※DESIGNART TOKYO 2024 本会期: 10月18日(金)～10月27日(日)
【時間】 11:00～20:00
【場所】 ガレリア 2F Aēsop 前、Lucien pellat-finet 前/横
【クリエイター】 AAAQ、竹下早紀、若田勇輔
【主催】 DESIGNART TOKYO 実行委員会
【協力】 東京ミッドタウン

「DESIGN TOUCH 2024」キービジュアル

「DESIGN TOUCH 2024」のキービジュアルには「JAGDA 新人賞 2024」を受賞したグラフィックデザイナー岡崎真理子氏を起用。

今年のキービジュアルは、大きな連鎖の中にある人間の小さな働きかけによって、未来がより豊かなものになっていく可能性を、AI を取り入れて制作したイメージで表現しています。キービジュアルは館内サインや映像配信など随所でご覧いただけます。



岡崎真理子

1984 年生まれ、東京都出身。慶應義塾大学卒業後、オランダ・アムステルダム の Gerrit Rietveld Academie(ヘリット・リートフェルト・アカデミー)でグラフィックデザインを学ぶ。実務経験を経て 2018 年よりフリー、'22 年 REFLECTA, Inc.(リフレクタ)設立。現代美術をはじめとした文化領域に深くコミットし、観察とコンセプチュアルな思考に基づいた、編集的/構造的なデザインを探求している。

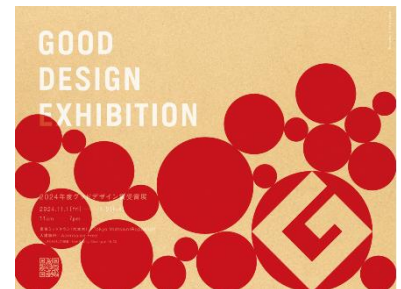
～クリエイターメッセージ～

細かな繊維が撚り合わさって一本の糸になるように、少しずつ変化しながら連鎖していく連の物事からビジュアルを作ることはできないか。「つむぐデザイン」というテーマをいただいたときにまず最初に頭に浮かんだのはこのような考えでした。

このビジュアルのモチーフは全て、AI で生成した画像をコンピュータで自動的に線画に変換した上でテクスチャを与えるという方法で、半自動的に生成されているものです。更にモチーフとモチーフの間の形を自動的に生成することで、徐々に一つの具象が抽象になりまた具象になるような、連続するイメージの連鎖を作りました。能動的な人間の意志の働きかけによって、機械の生み出す偶然に、ある概念的な意味をもたらすこと。大きな連鎖の中にある人間の小さな働きかけによって、未来がより豊かなものになっていけばと願います。

GOOD DESIGN EXHIBITION 2024

2024 年度グッドデザイン賞の全受賞作品を紹介する展示会。最新モデルの製品や、今の社会に必要な優れたサービスやプロジェクトなどのデザインを見て、触って、楽しめる、国内最大級のデザイン・イベントです。



- 【期間】 11月1日(金)～11月5日(火)
- 【時間】 11:00～19:00(11月5日のみ 18:00 まで)
- 【場所】 東京ミッドタウン ホール&カンファレンス、アトリウム、デザインハブ
- 【料金】 無料
- 【主催】 公益財団法人日本デザイン振興会

Designship 2024

日本最大級のデザインカンファレンス「Designship」。デザインが広がりすぎたそんな時代の中で、デザイナーひとりひとりの物語に沿って、デザイン同士を接続する機会を提供します。



- 【期間】 10月12日(土)～10月13日(日)
- 【場所】 東京ミッドタウン ホール&カンファレンス
- 【料金】 有料
- 【主催】 一般社団法人デザインシップ
<https://design-ship.jp/2024>

DESIGN TOUCH 2024 期間中に開催される展覧会情報

21_21 DESIGN SIGHT ギャラリー1&2



企画展「ゴミうんち展」
9月27日(金)～
2025年2月16日(日)

本展では、身の回りから宇宙までを見渡し、さまざまな「ゴミうんち」を扱います。これまで目を背けてきた存在にもう一度向き合い、ゴミうんち (pooploop) という新しい概念をきっかけに、世界の循環を考えます。

<https://www.2121designsight.jp/program/pooploop/>

21_21 DESIGN SIGHT ギャラリー3



六本木六軒:ミケーレ・デ・
ルッキの6つの家
9月20日(金)～
10月14日(月・祝)

先鋭的な建築家として世界で活躍してきたミケーレ・デ・ルッキが、建築における「間の空間」という概念を探求する彫刻作品シリーズより、新作を含む6つの家を公開。

https://www.2121designsight.jp/gallery3/roppongi_rokken/

東京ミッドタウン・デザインハブ



第110回企画展
「ROOTS OF FUTURE
過去を探って、未来を見つ
ける」
9月20日(金)～
10月25日(金)

1950～2020年代の日本のデザイナー・カンプを時代の変遷とともに紹介しながら、現代を象徴するトピックスに対応するデザインのルーツを、領域を越えた歴代のデザインに見出すことで、未来への視座を探ります。

<https://www.designhub.jp/>

多摩美術大学 TUB



Tama Design
University 研究展
「デザイン:5つのエリア」
10月15日(火)～
11月4日(月・振休)

「人の豊かさとは何か?どのような未来を築くべきか?」現代社会の様々な課題に対処する中で直面する根本的な問いに対し、デザインの5つのエリア:「AIとデザイン」「サーキュラーデザイン」「ストラテジックデザイン」「デザイン人類学」「遊びのデザイン」から、理論と実践を通じた多角的なアプローチを共有し、来場者の皆様と共に新しいデザインの可能性を探求します。

<https://tub.tamabi.ac.jp/>

サントリー美術館



没後300年記念 英一蝶
—風流才子、浮き世を写す—
9月18日(水)～
11月10日(日)

元禄年間前後に活躍し、市井の人々を活写した独自の風俗画を生み出した絵師・英一蝶。三宅島への島流し中に描かれた「島一蝶」と呼ばれる傑作のほか代表作を通して、その画業と魅力あふれる人物像に迫ります。

<https://www.suntory.co.jp/sma/>

「DESIGN TOUCH 2024」開催概要

【期 間】 10月11日(金)～11月4日(月・振休)
【場 所】 東京ミッドタウン各所
【主 催】 東京ミッドタウン

【DESIGN TOUCH 開催の目的】

東京ミッドタウンは 2007 年の開業当時から「“JAPAN VALUE”を世界に発信し続ける街」というビジョンを掲げています。ビジョンの根底のひとつに「CREATIVITY」があり、東京ミッドタウンを訪れる人や働く人などに、デザインとアートを通じて独創性や知的想像力を高めてもらいたいという思いが込められています。また、東京ミッドタウンには「サントリー美術館」や 20 作品のパブリックアートなど施設内で楽しめる多くの「アート」があることに加え、日本で唯一のデザイン専門施設「21_21 DESIGN SIGHT」、デザインについてプロモーション・職能・研究教育という 3 つの異なる役割を担う機関が連携して運営するデザインネットワークの拠点「東京ミッドタウン・デザインハブ」など「デザイン」に特化した施設も有しています。街づくりを推進する上で、イベントを通して東京ミッドタウンの取り組みを発信するため 2007 年より「DESIGN TOUCH」を開始しました。

【DESIGN TOUCH とは】

「デザインを五感で楽しむ」をコンセプトにインテリアやグラフィック、プロダクトはもちろん、ミュージック、フードなど文化を形成するもの全てを「デザイン」として捉え、それらを通して日常生活を豊かにすることを提案するイベントとして 2007 年から開催しています。2017 年からは「国内外の第一線で活躍するデザイナーや国内外で注目されるデザインが集結し、デザインの魅力や可能性を身近に体感できるデザインの祭典」をコンセプトとし、さらなる進化を続けていきます。

DESIGN TOUCH アーカイブはこちら <https://www.tokyo-midtown.com/jp/designtouch/>



▲2023 年開催の様子
テーマは「いざなうデザイン-Draw the Future-」



▲2022 年開催の様子
テーマは「環(めぐ)るデザイン-Design for Sustainable Future-」

- ※ 各コンテンツの掲載情報は予告なく変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。
- ※ 最新情報はオフィシャルサイトをご確認ください。なお、状況により予告なく開催時間が変更・中止となる場合がございます。予めご了承ください。

東京ミッドタウンについて



東京ミッドタウンは、広大なグリーンと 6 つの建物からなる複合都市です。
街にはさまざまなショップやレストラン、オフィス、ホテル、緑地、美術館などの施設が集まっています。
四季を感じるイベントで季節に寄り添い、いたるところに息づくデザイン・アートや
「TOKYO MIDTOWN AWARD」が発掘した若き才能にふれて新たな発見を。そして街に根づく
おもてなしで心が解きほぐされていく。
それらを融合させることで訪れた人に、上質で心地よい場所と時間を提供することを目指しています。
<https://www.tokyo-midtown.com/jp/about/>

■三井不動産グループのサステナビリティについて

三井不動産グループは、「共生・共存・共創により新たな価値を創出する、そのための挑戦を続ける」という「&マーク」の理念に基づき、「社会的価値の創出」と「経済的価値の創出」を車の両輪ととらえ、社会的価値を創出することが経済的価値の創出につながり、その経済的価値によって更に大きな社会的価値の創出を実現したいと考えています。

また、2024年4月の新グループ経営理念策定時、「GROUP MATERIALITY(重点的に取り組む課題)」として、「1. 産業競争力への貢献」、「2. 環境との共生」、「3. 健やか・活力」、「4. 安全・安心」、「5. ダイバーシティ&インクルージョン」、「6. コンプライアンス・ガバナンス」の6つを特定しました。これらのマテリアリティに本業を通じて取り組み、サステナビリティに貢献していきます。

【参考】 ・「グループ長期経営方針策定」

<https://www.mitsuifudosan.co.jp/corporate/innovation2030/>

・「グループマテリアリティ」

https://www.mitsuifudosan.co.jp/esg_csr/approach/materiality/

*なお、本リリースの取り組みは、(持続可能な開発目標)における3つの目標に貢献しています。



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS